

WEST 917シリンダー 取付説明書

取説NO.917-TITAN

当社製品をお買上げいただきありがとうございます。
製品を正しくご使用いただくためにシリンダーの取扱い注意事項をよくお読み下さい。
また、本書は必ず御施主様または御入居者様に保管して下さい。



注意

- ・ シリンダー交換時、扉は取替作業終了まで半開きの状態で固定して下さい。作業中に扉が閉まると入室出来なくなる恐れがあります。
- ・ シリンダー交換時、錠前のハンドルやデットボルト、ラッチボルト等につづからないように気を付けて下さい。
当たってケガをしたり衣服を引っかけて転倒したりする恐れがあります。
- また、ドア付近でのお子様や身体の不自由な方及びお年寄りが立ち止まったりしないように保護者の方はご注意下さい。
- ・ シリンダー、ハンドル等を足場にしたり物をかけたりしないで下さい。危険な上、不具合、破損の原因となりますので絶対にしないで下さい。

● ご留意いただきたいこと

- ・ シリンダーは分解、改造しないで下さい。中の部品が飛び出して正しく組み直すことが出来なくなることがあります。
- ・ 鍵には使用場所がわかる表示は付けないようにして下さい。紛失した時に悪用される恐れがあります。
- ・ 鍵の番号(鍵に刻印)はあらかじめ控えていただくことをお勧めいたします。合鍵を作る際に必要となります。

● 永くご使用いただくために

- ・ 鍵穴に油や異物を入れないで下さい。鍵の操作ができなくなります。
- ・ 鍵の抜き差し、回転の操作がスムーズに動かなくなったら、鉛筆の黒芯の粉(黒鉛粉)を鍵に付けて鍵穴に入れて下さい。
- ・ 油は注入直後は良くもホコリを吸着し、かえって動きを悪くしますので使用しないで下さい。
- ・ メーカー純正品以外の複製の鍵は、バリ、精度によってシリンダーを痛める恐れがありますので注意して下さい。

● メンテナンスについて

- ・ シリンダーは時々やわらかい布で乾拭きする程度の掃除をして下さい。
- ・ シリンダーの表面に汚れ、ほこりなどを付着したまま放置いたしますと変色、腐食等の原因となります。
- ・ 掃除の際、酸やアルカリ、塩素などの化学薬品を使用しないで下さい。また直接水をかけないで下さい。
- ・ 鍵が回らない故障が発生した時には速やかに管理事務所、施工業者にご相談して下さい。

◆ 917-TITAN シリンダー取付方法

適合機種

Kwikset TITANタイプ

1. サムターン・シリンダー固定ネジ2本を外し、サムターンを外します。
注1) 接続ソケット落下に注意して下さい。
注2) 室外側のシリンダーが落下しないように、シリンダーに手を添えて作業して下さい。

サムターン・シリンダー取付ネジ



接続ソケット



2. シリンダーを錠前から、取外します。
注3) シリンダー座、接続ソケットが落下しないように、シリンダー座に手を添えてシリンダーを取外して下さい。

錠前



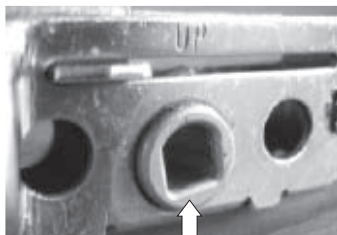
シリンダー

シリンダー座



サムターンを取外した状態

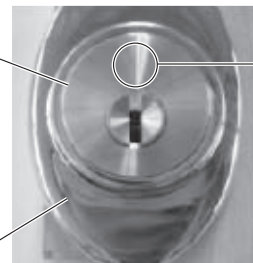
3. 取替シリンダーの中心軸を錠前の中心軸穴に挿入します。
注4) 中心軸に向きがありますので、取替シリンダーの中心軸をあわせて錠前に挿入します。



中心軸

4. 取替シリンダーの刻印〔WEST〕マークが上になるように、取替シリンダーをシリンダー座に挿入します。

シリンダー



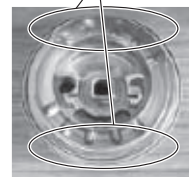
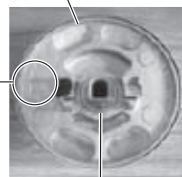
〔WEST〕マーク

シリンダー座

5. サムターン裏面の矢印〔↑〕を上向きにして取付けます。
注5) サムターンの中心軸の向きをシリンダー中心軸と合わせて下さい。
注6) 接続ソケットの凹凸が上下になるように取付けて下さい。

サムターン

接続ソケットの凹凸



〔↑〕マーク
矢印を上向きにして取り付けて下さい。

中心軸

6. 最後に、サムターン・シリンダー固定ネジ2本を取付けます。

サムターン

サムターン・シリンダー固定ネジ

